

# 多文化共生で豊かな活力ある宮城へ



地域の日本語講座でボランティアと日本語を勉強しています

県は、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、多文化共生の取り組みを推進するため、3月に「第4期宮城県多文化共生社会推進計画」を策定しました。



多くの外国人が県内でともに暮らし働いています

## 多文化共生社会とは

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的な違いを認め合い、一人一人が対等な立場で、地域社会の構成員として共に生きる社会

## 宮城県の現状

- ① 県民の約1%が外国人  
(2070年には日本の総人口の約10%が外国人になる推計)
- ② 台湾の半導体受託製造企業の県内進出などにより、研究者や技術者などの高度な知識や技能を持つ人材が増加する見込み
- ③ 県内の産業基盤を支える技能実習生・外国人労働者などが増加する見込み
- ④ 外国人の増加・多国籍化により、寄せられる相談が多様化

## 第4期宮城県多文化共生社会推進計画の『重点事業』

### 理念啓発・理解促進

- 多文化共生に係るイベントや研修の実施など
- やさしい日本語の普及啓発

### 日本語教育の充実

- 日本語講座の充実
- オンライン講座の開催

### DX推進による多言語情報発信

- 外国人向けアプリの開発
- 翻訳アプリの普及

### 環境整備・交流促進

- 増加する外国人就労者のための環境整備
- 地域との交流促進

困っている外国人の方がいたら、ぜひ“やさしい日本語”で話しかけてみてください。

### やさしい日本語

「やさしい日本語」とは、外国人にも分かるように配慮した日本語のこと。相手を思いやり、簡単な言葉と短い文で簡潔に伝えましょう。

#### CASE 1 飲食はご遠慮ください

飲んだり食べたりしないでください

#### CASE 2 申し訳ありませんが、お電話いただけますか

電話してください

#### CASE 3 人身事故のため、ダイヤに大幅な乱れが生じています

事故がありました。電車はいつものように動いていません

外国人のための  
相談窓口

みやぎ外国人  
相談センター

☎022(275)9990  
(多言語対応)

詳しくはこちら

国際政策課 ☎022(211)2972

